



神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第48号

平成28年12月26日(月) 神田外語大学広報部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 Fax.(043)273-2988 URL <http://www.kandagaigo.ac.jp> E-mail prdept@kanda.kuis.ac.jp

メキシコ・グアダハラ大学に「日本研究センター」設立

メキシコ・グアダハラ大学の大講堂にて、「日本研究センター(Centro de Estudios Japoneses, CEJA)」の発足式が9月29日(木)に行われ、本学を代表し柳沼孝一郎副学長、金口恭久副学長が出席した。

本学とグアダハラ大学は、2005年に学生交換留学を中心とした「学術協定」を締結し、この10年間で14名の日本人学生を交換留学生として派遣するなど、学術交流を行ってきた。その後、両大学間で「研究者・教授交換協定」が締結され、2014年にはグアダハラ大学社会人文系キャンパスのエクトル＝ラウル・ソリス＝ガデア学長が本学を表敬訪問し、酒井邦弥学長と両大学の学術交流のより一層の活性化について意見交換を行い、今回の「日本研究センター」の発足に至った。

グアダハラ大学は、約25万人の学生が学ぶメキシコ国内有数の総合大学である。「日本研究センター」を設置する社会人文系キャンパスでは、11,135名の学生が学んでおり、多くの学生が日本語および日本文化に関心を持っている。

今後、「日本研究センター」では、日本語および日本文化を習得し、メキシコに進出する日系企業で活躍が期待されるメキシコ人エンジニアや、日墨両国の経済文化交流分野で活躍しう人財の育成を推進する。本学が開学以来培ってきた語学教育および異文化理解教育を、グアダハラ大学との協力のもと実践するほか、本学の学生が中南米で短期研修やインターンシップなどの活動をする際の拠点としての機能も期待される。

将来的には両大学の協力のもと、日本文化や日本経済などを総合的に研究する機関に発展させる予定である。

■連携・協力内容

- 神田外語大学の教員が、グアダハラ大学の日本語習得希望の学生に、基礎からビジネスシーンまで活用できる実践的な日本語を教授する。
- 神田外語大学への交換留学生および留学希望者の支援。
- 日本文化関係のイベントの企画・運営。
- 日本語、日本事情に関する共同研究。

■両大学の役割

- 神田外語大学…日本語教員の支援、日本語教授法および日本語教育に関する情報提供を行う。
- グアダハラ大学…日本研究センターを機能させるハード面(支援教員の研究室、センター長室、事務室、コピー機などの事務機器の提供、それに付随する維持管理)を行う。



インドネシアの首都ジャカルタ、アトマジャヤ大学内に「JAPAN CENTER(仮称)」オープン予定

メキシコのグアダハラ大学に続き、2017年夏には、インドネシアの首都ジャカルタにある国際提携校アトマジャヤ大学内に、「KANDA / ATMA JAYA JAPAN CENTER(仮称)」をオープンさせる予定だ。

これは人口2億4千万人、そして世界第2位の日本語学習者数を擁するインドネシアに於いて、日本語講座及び日本文

化に関する講座を提供するセンターを開設するもの。本学からは常駐する日本語講師を派遣し、センターの運営及び現地日本語教員に対する研修等を実施する。また将来的には、日系企業の現地人社員に対する日本語教育の実施や、KUIS日本語教員養成課程履修者の実習先としての受け入れ等、本学のインドネシアに於ける拠点となるべく整備を進めていく

予定だ。

アトマジャヤ大学は1960年に設立された、インドネシア私立大学の中でもトップランクの総合大学。センターが開設されるのは首都の中心部にあるキャンパス内で、周りには大使館やグローバル企業の他、多くの日系企業も集まっている。

第5回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト



12月3日(土)、「第5回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト」(主催:神田外語グループ、読売新聞社)が開催された。今年で5回目を迎える本大会には、北海道から沖縄まで全国の大学、大学院、短大、専門学校等149校から699名の応募があり、文字通り全国規模の大会となった。当日は1次予選を突破した304名の精鋭たちが、姉妹校・神田外語学院(東京・神田)に集まり、英語によるプレゼンテーションを披露した。

参加学生は「インバウンドを地方に!体験型ツアーを提案」「日本の防災・減災ノウハウを世界にアピール」「海外向けにひと工夫!製品アイデアを売り込め」といった3つのテーマから1つを選び、制限時間10分以内で独自のアイデアを披露した。2次予選では準備してきた発表のみならず、審査員からの質疑応答も採点されるため、各教室では白熱したやり取りが繰り返された。そして個人の部から5名、グループの部から5組11名、合計10組16名が、午後イノホール(東京・霞ヶ関)で行われた決勝戦へと進んだ。

本選審査員:沼田貞昭氏(審査員長、日本英語交流連盟会長、元駐カナダ・パキスタン大使)、ジェームズ・オリアリー氏(米国大使館 領事部 副領事)、澤邊宏氏(日本旅行業協会(JATA)国際センター所長)、杉浦康之氏(三菱商事 顧問)、ウィリアム・スポサト氏(日本経済問題に関するコメンテーター、ライター)、高原正樹氏(日本貿易振興機構(ジェトロ)総務部次長)、ヘザー・ハワード氏(読売新聞東京本社 編集局英字新聞部 記者)、松岡由季氏(国連国際防災戦略事務局UNISDR駐日事務所代表) 後援:文部科学省、外務省、米国大使館、日本政府観光局、人と防災未来センター、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、日本私立大学団体連合会、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会、一般社団法人全国外国語教育振興協会 協賛:株式会社共立メンテナンス、イオン株式会社、株式会社フジタ、みずほ銀行、三菱商事株式会社 特別協力:全日本空輸株式会社、株式会社AOKI、Blippar 協力:観音温泉、株式会社三京エンタープライズ

決勝戦会場では、ご来賓の方々や午前中ともに戦った予選参加者など500名近くが見守る中、ファイナリストによるプレゼンテーションが行われた。その発表はどれもレベルが高く、英語力はもちろんのこと、各人が知恵を捻り出したアイデア、大きな舞台を堂々と使いこなす表現力、観客に訴えかける力など、それぞれが決勝に相応しい内容で勝負し、観客から驚きの声がかかる場面も見られた。

審査は「Content(内容)」「Organization(構成)」「Delivery(口頭発表力)」「Question & Answer(質疑応答)」「Persuasiveness(説得力)」の各スコアで総合的に判断され、各テーマに関する業界で活躍する本選審査員から、手加減のない質問が投げかけられる場面も見受けられた。ファイナリストたちは悪戦苦闘しながらも、実社会で繰り広げられるプレゼンテーション同様、瞬時の受け答えで対峙していた。

今年度、最優秀賞の文部科学大臣賞に輝いたのは、横浜市立大学3年の田中圭さん。「日本の防災・減災ノウハウを世界にアピール」のテーマで臨み、新素材を利用した仮設住宅の建設に関する発表で栄冠を手にした。田中さんは本大会3度目の挑戦。過去2回は惜しくも途中で敗退しており、今年は絶対に優勝する覚悟で夏から準備を進めてきたそうだ。副賞として、奨学金100万円、ANA国際線往復航空券、AOKI商品券、読売新聞社海外支局インターンシップ参加権、駐日米国大使公邸でのクリスマスパーティ参加権などが贈られた。

次回大会は2017年12月9日(土)に開催予定。詳細は大会ホームページにて。

<http://www.kandagaigo.ac.jp/contest/>

英語プレゼンテーションコンテストに出場して

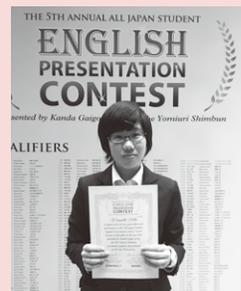
八重樫 美綺(英米語学科1年)

英語プレゼンテーションコンテストに参加した一番の動機は、人前で話すことが苦手で、それを克服したいと思ったからです。

「日本の防災・減災ノウハウを世界にアピール!」をテーマに選び、災害時に紙管を建築の材料として使うことをプレゼンテーションしました。紙管とはラップの芯をもっと太く、長くしたようなもので、防水性、防火性に優れており、軽いので、重機なしで建てることができます。強度もあり、仮設住宅だけでなく恒久施設として使うこともできるのです。

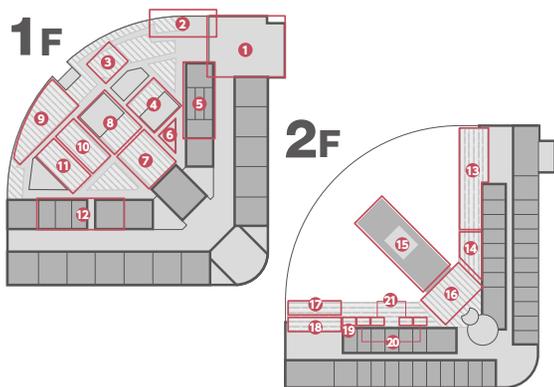
最優秀賞の方と同じようなアイデアを提案したのですが、結果的に最終予選には出られず、自分の実力不足を感じました。紙管建築に関する情報を集めるのに専念するあまり、なぜ世界に需要があるのか、客観的事実が足りなかったということに気づきました。最優秀賞は逃してしまいましたが、紙管建築の素晴らしさや必要性については、他の出場者のプレゼンテーションを通して、たくさんの人と共有できたのは良かったと思います。問い合わせに応じて下さった坂茂設計事務所の皆様、指導して下さいました先生方、大会を運営して下さいました職員の方々にも感謝しています。

最後に、今回目標を達成できなかった悔しさを胸に、敗退したお陰で成長できたと思うよう、これからも我武者羅に頑張りたいと思います。



8号館最新情報

オープンに向けて着々と準備を進めている8号館。各フロアに誕生する施設を、ひと足先にご紹介する。



1F

1. The Gallery

授業等で学生が作成した作品を展示できるスペース。成果物を展示、共有することで、意欲を刺激する。

2. The Counter

3. Cafe 8

コーヒーを片手に学習や友達とおしゃべりできるスペース。窓側の席では、外の景色を楽しむことができる。

4. Interactive Space

5. Study Room

6. Mini Stage

7. Back Stage

8. The Stage

オープンなステージを利用してプレゼンテーション、ワークショップや映画鑑賞会などが行える。

9. The Workshop

主にSALC主催のワークショップを開く場所。

10. Focus Area

11. Edutainment Booth

12. Office

2F

13. English Lounge

現在のELI Loungeと同様に英語での会話を楽しむエリア。

14. Project Area

15. The Park

人工芝を敷いた、リラックス空間。

16. The Meeting Point

17. Writing Area

エッセイやレポート等、英語でのアカデミックライティング指導を受けることができる。

18. Consultation Area

授業相談等、個別に教員と話したいときに活用。

19. Reading Area

洋雑誌や教員オススメの本などが配置され、自由に読書をする空間。

20. Multi Purpose Area

授業でつまづいているところや強化したいポイントを、教員の指導を受けながら向上させることができる。

21. Presentation Area

プレゼンテーションの指導を受けることができる。

*17~21を合わせて **Academic Support Area**

「創立30周年記念事業募金」

本学は、1987年の創立以来、「言葉は世界をつなぐ平和の礎」という建学の理念のもと、国際社会の一員として世界に貢献する意欲と能力を備えた人財の育成に邁進して参りました。そして、2017年には、おかげさまで創立30周年を迎えます。そこで、これを契機として、学習環境のさらなる整備及び教育研究のより一層の充実を図ることと致しました。

8号館を建設・整備し、教室の増設によって授業のさらなる少人数化を実現するとともに、SALC(Self-Access Learning Center)の移転・拡充によって自立学習機能の強化を図ります。また、全員留学の実現に向けてさまざまな支援の拡充を図る他、日本人学生と外国人留学生との共同生活のための新たな国際寮の建設も計画しており、これらの事業をステップとして、今後さらにグローバル人財の育成を

促進し、ますますの貢献を行って参りたいと考えております。

つきましては、誠に恐縮でございますが、必要となる資金の一部につき、皆様方からご支援を賜りたく存じます。何卒、本件募金の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援を賜りますよう、宜しく申し上げます。

【募金の名称】「神田外語大学創立30周年記念事業募金」**【募金の目的】**学習環境のさらなる整備及び教育研究のより一層の充実に必要な資金への充当**【記念事業の主な内容】**・8号館の整備を通じた少人数教育の実現、自立学習環境の強化・全学生が在学中に最低1回は海外留学・研修を経験できるようにするための支援拡充・日本人学生と外国人留学生との共同生活のための新たな国際寮建設計画の推進・8号館オープン・セレモニー開催による卒業生のリユニオン**【募金の使途】**今後さらなるグローバル人財の育成促進に向け、記念事業を実施するための資金の一部**【募金の期間】**2016年9月15日~2018年3月31日**【募金の対象者】**在学生、在学生の保護者、卒業生、教職員、一般の方、法人、団体他**【お申込み・手続き等】**詳細は、本学HP「ご寄付のお願い」(<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/about/donation/>)をご覧ください。

Kuis News File



第84回外務省在外公館派遣員

第84回外務省在外公館派遣員試験において、本学の在学生及び卒業生8名が合格した。神田外語グループからは、この8年で80名(辞退2名)が派遣員選抜試験に合格し、今回合格した8名を含め、現在も43名が語学力を活かして各国の在外公館で活躍している。今回合格した8名は次のとおり。

高橋 知恵子さん (英米語学科4年)
【派遣先】在アイスランド日本国大使館

田中 健也さん (国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年)
【派遣先】在ジッダ日本国総領事館

渡辺 千尋さん (英米語学科4年)
【派遣先】在エストニア日本国大使館

坂垣 晶子さん (国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2016年卒)
【派遣先】在ムンバイ日本国総領事館

村田 阿里紗さん (英米語学科2014年卒)
【派遣先】在バンクーバー日本国総領事館

渡邊 さくらさん (国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2016年卒)
【派遣先】在スウェーデン日本国大使館

小林 俊也さん (イペロアメリカ言語学科ブラジル・ポルトガル語専攻4年生)
【派遣先】在サンパウロ日本国総領事館

柚木 なつみさん (国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2015年卒)
【派遣先】在香港日本国総領事館



この外務省在外公館派遣員試験の対策を含む勉強会『「+β」グローバル教養講座』はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在学生・卒業生の皆さんも希望する方は、いつからでも勉強会に参加可能ですので下記までお問い合わせください。

神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所 久保谷 富美男
TEL:043-273-2324 E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

在学生が「第1回日中韓大学生交流事業」に参加

韓国・ソウルで「第1回日中韓大学生交流事業 (China-Japan-Korea Global Citizenship Education Youth Forum 2016)」が8月7日(日)～11日(木)の期間で開催され、英米語学科3年生の八木下雄清さんが参加した。本事業には日本、中国、韓国からそれぞれ20名の大学生が参加し、平和的な共存と持続可能な未来の実現のために、3カ国間の協力関係をどのように高めるか、そのために若者がどのような役割を果たせるのかをディスカッションし、ワークショップ、関連施設視察、文化体験等を通して話し合った。



インドネシア・タイ・台湾・ベトナムで同窓会を開催

神田外語大学同窓会は、今年も「ASEAN同窓会」を開催した。場所は、8月13日(土)インドネシア・ジャカルタ、8月20日(土)ベトナム・ハノイ及び台湾・台北、8月25日(木)ベトナム・ホーチミン、8月27日(土)タイ・バンコクと、全5都市。ハノイでは初めての開催となった。現地で働く卒業生の他、留学中の在学生や本学の教職員、国際協定校の元留学生などが一堂に会し、交流を深めた。また、現地でインターンシップに参加中の在学生も参加し、海外で働く卒業生の話に耳を傾けていた。各国の参加者数は、インドネシア55名、ベトナム60名(ハノイ15名、ホーチミン45名)、台湾14名、タイ58名にのぼる。年々参加者も増え、海外での卒業生ネットワークも広がっている。



幕張新都心賑わいづくり研究会学生部がサマーソニック2016前夜祭「幕夏祭」に参加

8月19日(金)～22日(月)の4日間、日本最大級の都市型音楽フェス・サマーソニックの前夜祭である「幕夏祭」を皮切りに、千葉の物産展、クリーン運動など、サマーソニックを盛り上げるイベントが開催され、幕張新都心賑わいづくり研究会学生部が参加した。幕張新都心賑わいづくり研究会学生部とは、幕張地域活性化をめざしている学生団体で、主に海浜幕張にある商店や施設の紹介、地域イベントの企画・運営などを行っている。今回も「幕夏祭」の企画・運営からサマーソニック物産展のサポートまで、千葉県や近隣企業、地域の方々と連携しながら地域活性化のために幅広く活動した。また、本学のよさこいダンスサークル「YOSAKOI心」も前夜祭を盛り上げるため、元気で力強い演舞を披露した。



全国7外大連携プログラム「通訳ボランティア育成セミナー」開催

第3回となる全国7外大連携プログラム「通訳ボランティア育成セミナー」が9月6日(火)～9日(金)の4日間、本学で開催された。セミナーには全国7つの外語大から368名の学生が参加し、英語だけでなく中国語、韓国語、スペイン語、ブラジル・ポルトガル語の通訳・翻訳技法や異文化理解などを学んだ。参加した学生は全国外大連合の通訳ボランティア人材バンクに登録することができ、今後の国際大会などで通訳ボランティアとして活躍することが期待されている。現在も人材バンクには400名以上の学生が登録しており、多くの学生がボランティアに参加している。



在学生が、イオンエンターテイメント株式会社と映画「コッホ先生と僕らの革命」の解説付き上映イベントを開催

9月14日(水)、イオンモール幕張新都心イオンシネマで、在学生とイオンエンターテイメント株式会社が共同で、映画「コッホ先生と僕らの革命」の解説付き上映イベント「CINEMA EDUCATION PROGRAM」を開催した。同イベントは、本学で開講されている、ビジネスインターンシップの授業の一環として行われ、生涯学習プログラムを共同開発するというコンセプトで、映画から外国文化・社会背景を学ぶという目的のもと実現した。

5名の参加学生は、夏休み期間中の6日間、映画告知ポスターのデザインや、配布用チラシを作成し、幕張新都心近郊で告知活動を行った。

上映会の冒頭では、本学国際コミュニケーション学科の河越真帆講師による、映画の歴史的背景について解説が行われた。解説後には観客との質疑応答があり「当時のイギリスとドイツの関係は、日本に置き換えると、現代のどの国との関係に似ているか」などの質問があがった。

上映中に学生たちは音響や照明の調整、途中入退場者の対応などを行い、映画館の運営への理解を深めた。



TOEFL/TOEIC奨学金授与式

10月5日(水)、TOEFLで580点以上及び600点以上のスコアを取得した学生と、TOEICで900点以上のスコアを取得した学生を対象に奨学金授与式が行われた。会場では、授与される学生が所属する学科長・専攻長の先生から名前が1人ずつ読み上げられ、酒井邦弥学長から奨学金が手渡された。酒井学長からは、学生に向けて「やればできるという自信がついたと思うので、後輩にも、やればできるということを教えてほしい。また、外国語を学ぶことは、自転車で坂道を登るようなものなので、今後も継続して学習に取り組んでほしい」とのメッセージがおくられた。



神田外語大学ボランティアセンター活動報告

今年度でボランティアセンターの設立から4年を迎え、2016年11月時点でのボランティア参加者数も延べ606名となり、年々ボランティアの依頼及びボランティア参加学生も増加傾向にある。第3回通訳ボランティア育成セミナーも多言語対応で実施し、全国の外語大学から約370名の学生が本学に集結した。学生が中心となって活動するボランティア団体の動きも活発になり、学生がボランティア活動に参加しやすいサポート体制を整えたいと考えている。

2016年度ボランティア活動実績及び活動予定

案件	月	人数
JICA短期ボランティア	4月	1
JEF千葉韓国人選手通訳ボランティア	5月～12月	3
レッドブル・エアレース千葉2016	6月	26
第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016inいわき	7月～8月	8
第20回日韓青少年夏季スポーツ交流	8月	14
東日本大震災復興教育ボランティア(宮城県亘理町)	8月	19
サマーソニック前夜祭・当日運営ボランティア	8月	18
京都大覚寺日本文化体験&通訳ボランティア	8月	9
英語教育ボランティア(天栄村)	8月	18
国際ボランティアプロジェクト	8月～9月	13

案件	月	人数
オセアニア環境保護ボランティア	8月～9月	9
オセアニア幼稚園ボランティア	8月～9月	3
ベトナムボランティア	8月～9月	1
インドネシア日本語教師アシスタント	8月～9月	1
カナダ環境保護ボランティア	8月～9月	1
幕張南小学校ニュージーランド交流会	9月	25
ベトナムEPA介護福祉士日本語会話ボランティア	9月～12月	3
文部科学省 スポーツ・文化・ワールド・フォーラム通訳ボランティア	10月	24
幕張南小学校 学びフェスタ	11月	20
アセアン加盟国中学生招聘交流事業	11月	6

第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016inいわき

「第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016inいわき」が、7月29日(金)～8月7日(日)まで福島県いわき市のいわきグリーンスタジアム、南部スタジアム、平野球場で開催され、在学生8名が通訳ボランティアとして参加した(英語5名、中国語1名、韓国語1名、スペイン語1名)。学生たちは、各国のチーム付通訳、大会役員付通訳、運営局のサポート、練習・試合後の選手たちのケアなど、様々な役割を担い活躍した。開会式の

英語アナウンスや試合中の場内アナウンスも本学の学生が担当し、大会の運営を支えた。



東日本大震災復興教育ボランティア ～宮城県亘理町～

今年で6年目となる「東日本大震災復興教育ボランティア」は、今年度より企画から運営まで復興支援サークル「MAKE SMILE」が主体となって実施した。8月1日(月)～5日(金)の5日間、宮城県亘理町で行われたボランティアに在学生19名が参加した。亘理町の児童館2か所で英語アクティビティや夏休みの宿題のお手伝いなどを行った。現地では、語り部の会ワツリリの震災スタディツアーにも参加し、震災復興についても学びを深めた。



第20回日韓青少年夏季スポーツ交流

8月16日(火)～22日(月)までの7日間、公益財団法人日本体育協会主催「第20回日韓青少年夏季スポーツ交流」(スポーツ庁国庫補助事業<日韓共同未来プロジェクト事業>)に在学生14名が韓国語通訳ボランティアとして参加した。両国のスポーツ振興を図ることを目的とした本事業は、2002年のワールドカップ・サッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を通じて、日韓両国の親善と友好をより一層深めるため実施された。韓国が

らの選手団と日本選手団合計536名の小中学生が交流を行った。



幕張南小学校ニュージーランド交流会

9月23日(金)、千葉市立幕張南小学校にてニュージーランド交流会が実施され、在学生25名が通訳ボランティアとして参加した。本学からのボランティアとしての参加は今年で16年目になる。幕張南小学校の生徒達は、「かるた」や「習字」などの日本の伝統的な遊びなどを、小さなグループに分かれて実践して見せ、留学生もニュージーランドで流行している遊びを紹介し楽しく交流した。その際に、本学学生は通訳として日本とニュージーランドの懸け橋となり異文化交流をサポートした。



地球のたびびと

旅の途中で出会った思い出深い町、風景、人々……。今回は、アジア言語学科中国語専攻教授 花澤聖子先生と、広報部主任 寺田誠さんの旅のエピソードをお届けします。

No.13

フートン 胡同巡り

北京は私が外国旅行で初めて降り立った地である。私にとって北京を楽しむ醍醐味は「胡同」巡りにある。「胡同」とは中国の北方地域で路地・小道を意味する言葉で、元代にはすでに多くの「○○胡同」が誕生していた。胡同の名前の由来には、歴史や文化がぎっしり詰まっており、胡同に住む人たちに、その胡同の名前の由来を尋ねながら、話を楽しむのだ。北京の人は人懐っこく、家に入り込んで話し込むこともしばしばだった。「飛龍橋胡同」は、皇帝がお忍びで紫禁城の外に遊びに行くときに通った小道で、龍は皇帝を象徴している。「油漆作胡同」では皇帝と同じ愛新覺羅を姓とする満族の貴族の末裔の老夫人と出会った。夫人の父親は溥儀が「満州国」の皇帝になった時、喜び勇んで瀋陽にはせ参じたが、娘の自分の方が、日本に利用されていることがわかっていと語っていた。

アジア言語学科中国語専攻教授 花澤聖子

北京は2008年のオリンピック開催のために急ピッチで再開発が進められ、「四合院」と呼ばれる伝統的な家並みがどんどん潰されていった。伝統的な家並みを残す胡同を歩き回ったあの頃が懐かしさを増して思い出される今日この頃である。



日本代表?

1998年春、私はロンドンで語学留学をしていた。日本から持ってきた貯金をじりじりと擦り減らしながら、学生ビザで働けるアルバイトを探してはその日暮らのような毎日を送っていた。そんな中、目に飛び込んできたアルバイト募集広告「プレイステーション用サッカーゲームのCMエキストラ、日給5万円」に飛びついた。幸運にもオーディションを通過し、エキストラの役を獲得。当日手配されたバスに乗って、プレミアリーグ2部のサッカーチームのホームグラウンドに向かった。スポンサーがしっかりしていたおかげで豪華な控室や軽食も用意され、リラックスした雰囲気での撮影が行われた。いよいよ私たちの番が来て、用意されたユニフォームに着替えたが、そのユニフォームは上が真っ白、下の短パンは真っ赤と実際の日本代表のサムライブルーとはかけ離れていた。それぞれの代表選手役のエキストラがピッチ

広報部主任 寺田誠

に1列に並んで撮影を行ったのだが、イングランドはもちろん、ドイツやアルゼンチンなどはお馴染みのナショナルチームのユニフォームを着ている。担当者に「日本のユニフォームは代表のものとは違うけど」と話すと「日本ではこのCMは流れないからいいんだよ。」という答えが返ってきた。プレイステーションのゲームなのに・・・ヨーロッパでの日本の知名度はこの程度かと身に染みた1日だった。その後5大会連続でワールドカップに出場している日本の認知度は高まったのかどうか、外語大の職員として働いている今も気になるところである。



「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動を今後より充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、教員や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。

1994年にスタートした制度で、現在、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、新潟、富山、福岡地域にて、計42名のスタッフが活動しています。

今回、以下の地域の方を特に募集しています。

北海道、千葉県南部(市原市、茂原市など)、長野県

※埼玉県(所沢市、深谷市)、東京都(杉並区、練馬区)、神奈川県(横浜市、川崎市)などからの応募も歓迎

【応募資格】

- 神田外語大学・神田外語学院をご卒業後、3年以上の職務経験がある60歳未満の方(定年が60歳)。
- 平日の昼間に高等学校への訪問、ガイダンス参加が可能であること。
- 進学アドバイザーとして指定の研修に参加可能であること。
- 基本的なPC・タブレット操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること。
- 日常会話程度の英語力があること。
- 自宅にFaxがある、もしくはない場合、自宅PCやスマートフォンにてPDFファイルを確認に閲覧できること。

お問い合わせ先

神田外語大学 広報部 進学アドバイザー募集係(担当:白方(しらかた))
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2826 / FAX:043-273-2988 E-mail:asiraka@kanda.kuis.ac.jp

※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループから様々なご連絡をする目的にのみ使用いたします。

その他詳細はお気軽に下記問い合わせ先までご連絡いただくか、同窓会Facebookページ(<https://www.facebook.com/kuisalmn/>)をご覧ください。

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先(担当:広報部白方)までメールにてご連絡ください。

応募締切: 2017年1月10日(火)

弁論大会・スピーチコンテスト

学部留学生が「留学生論文コンクール2016」で金賞受賞[10月15日(土)]

10月15日(土)に行われた「留学生論文コンクール2016」で、留学生の陳平さん(国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年)が金賞を受賞した。このコンクールは公益財団法人大学セミナーハウスが主催し、「私が考える地球的課題」をテーマに9ヵ国1地域、27大学から論文の応募があり、陳さんの「淡水資源の危機—地下水の現状と今後の課題—」が見事金賞を受賞した。陳さんには表彰状と賞金10万円が贈られる。

陳さんは賞金を使い、自身の興味のある言語学の書籍を購入し勉学に励みたいと話した。



「第37回中国語発表のつどい」[10月16日(日)]

埼玉県日本中国友好協会主催「第37回中国語発表のつどい」にて、西村愛未さん(アジア言語学科中国語専攻4年)が、最優秀賞を受賞した。西村さんは2017年1月8日(日)に東京で開催される全国大会へ出場する。



「第33回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」[10月29日(土)]

「第33回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、本学からも学生が参加し、優秀な成績を収めた。スピーチの部で優勝した岩瀬遥香さん(アジア言語学科中国語専攻4年)は、2017年1月8日(日)に東京で開催される全国大会へ出場する。尚、第19回～第33回(2002年～2016年)の「全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」において、本学学生が15回連続で千葉県知事賞(優勝)を獲得している。

- 受賞者
- 【スピーチの部】
- 千葉県知事賞(優勝) 岩瀬 遥香(4年)
- 千葉県日中友好協会会長賞 佐々木 優衣(4年)
- 【朗読の部】
- 千葉県日報社長賞(優勝) 佐々木 涼(1年)
- 八街市長賞 迫頭 仁美(1年)



「第30回全日本学生中国語弁論大会」[11月26日(土)]

京都外国語大学、上海教育国際交流協会が主催する「第30回全日本学生中国語弁論大会」で、佐久間愛海さん(アジア言語学科中国語専攻3年)が、最高賞の京都外国語大学総長賞を受賞した。



第17回「日本人学生の『アジア体験』コンテスト」[10月29日(土)]

第17回「日本人学生の『アジア体験』コンテスト」(一般財団法人 共立国際交流奨学財団主催)にて、影山ひかりさん(国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻4年)が入賞した。このコンテストは学生にアジアに対する理解を深めてもらうことを趣旨とし、入賞者には奨学金が贈られる。

影山さんは「カンボジアの子供たちの教育支援～日本人女性によるソーシャルビジネス調査」の企画を提案し、現在カンボジア・プノンペンで運営されている日本料理レストランを運営し、その利益を日本語学校の運営費用にあてるというソーシャルビジネスの現地調査の計画を発表した。

影山さんは来年2月に奨学金を使い、現地調査やインターンシップを行いレポートとして報告する。将来は企業のCSR(Corporate Social Responsibility)などに携わっていきたくと話した。



「第10回ベトナム語スピーチコンテスト」[11月5日(土)]

「第10回ベトナム語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催され、「友情」と「転機」をテーマに4大学、1専門学校、1高等学校が参加した。熱の入ったスピーチに会場は盛り上がりを見せた。休憩時間には在学生会による伝統舞踊やアオザイショーが行われ、華やかなスピーチコンテストとなった。



【後援】 在日ベトナム社会主義共和国大使館

【参加校】(五十音順/大学、その他の順) 大阪大学、神田外語大学、大東文化大学、東京外国語大学、立命館アジア太平洋大学、神田外語学院、関東国際高等学校

- 受賞者
- 【最優秀賞】
- 吉本 遥 (大阪大学) (カテゴリーD)
- 【カテゴリーA(詩の朗読)】
- 第1位 武重 真優子 (東京外国語大学)
- 第2位 中本 美希 (東京外国語大学)
- 第3位 森本 大聖 (大阪大学)
- 【カテゴリーB(2年生のスピーチ部門)】
- 第1位 今井 遥 (神田外語大学)
- 第2位 櫻井 祐太 (大阪大学)
- 【カテゴリーC(留学未経験者/3・4年生スピーチ)】
- 第1位 内野 夏綺 (神田外語大学)
- 【カテゴリーD(長期留学経験者/3・4年生のスピーチ)】
- 第1位 石前 亜希 (東京外国語大学)
- 第2位 木川 真穂 (大阪大学)
- 第3位 関 里緒菜 (神田外語大学)
- 【カテゴリーE(ベトナム人の親を持つ学生)】
- 第1位 佐藤 明子 (東京外国語大学)
- 第2位 菊池 ファムホアン (神田外語大学)
- 第3位 元田 瑩 (神田外語学院)

「第10回インドネシア語スピーチコンテスト」[11月12日(土)]

「第10回インドネシア語スピーチコンテスト」が本学ミレニアムホールにて開催された。「Jepang, Indonesia dan MEA」(日本、インドネシアそしてアセアン経済共同体)をテーマに計6大学が参加した。休憩時間や審査時間には本学学生によるインドネシア語劇「Roro Mendut Roro Mendut」やガムラン演奏が披露された。

【後援】 在日インドネシア共和国大使館

【参加校】(五十音順) 大阪大学、神田外語大学、慶應義塾大学、中央大学、東京外国語大学、立命館アジア太平洋大学

- 受賞者
- 【総合最優秀賞(全カテゴリーから1名)】
- 上野 由佳(神田外語大学:カテゴリーC)
- 最優秀賞 1位 浅野 舜弥

- 【カテゴリーA(1、2年生の部)】
- 最優秀賞 1位 平松 耕介 (慶應義塾大学)
- 2位 鈴木 舞香 (神田外語大学)
- 【カテゴリーB(3、4年生の部)】
- 最優秀賞 1位 鈴木 崇允 (中央大学)
- 2位 横尾 佳奈 (神田外語大学)
- 【カテゴリーC(インドネシア語圏在住経験者)】
- 最優秀賞 1位 高橋 優里 (神田外語大学)
- 2位 牧元 友紀子 (神田外語大学)



「第13回ポルトガル語弁論大会」[11月19日(土)]

「第13回ポルトガル語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催され、在学生会が「Tema: A medalha de ouro da vida(人生の金メダル)」をテーマに日頃の成果を披露した。大会ではスピーチだけでなく、有志によるポルトガル語での歌の発表も行われ、会場は大いに盛り上がった。

【後援】 駐日ブラジル大使館、駐日モザンビーク大使館、駐日ポルトガル大使館

- 受賞者
- 【カテゴリーA(詩の朗読)】
- 1位 大石 悠介(1年)
- 2位 赤尾 桃佳(1年)
- 【カテゴリーB(弁論)】
- 1位 冬木 孝二(2年)
- 2位 嶋田 有希(2年)
- 【カテゴリーC(弁論)】
- 1位 岩佐 智子(4年)
- 2位 福田 尚人(4年)
- 【カテゴリーD(弁論)】
- 1位 高畑 智美(1年)
- 2位 長田 栄美(1年)



神田外語 EXTENSION

卒業生特別割引

神田外語学院(KIFL)が**社会人向け**に
平日夜間・土曜午後コース始めました!

【対象】 本気でビジネス英語を身につけたい社会人の方

**神田外語のノウハウを活かした
英語発信力強化プログラム**

入会金: 32,400円(消費税込)

受講料: 311,040円(消費税込)

卒業生

入会金: **無料**

受講料: **248,832円**(消費税込)

【お問い合わせ】 神田外語Extension事務局

〒101-8525 東京都千代田区内神田2-13-13 TEL:03-3258-5834(10:00~18:00 ※土日・祝日を除く)

E-mail: extension@kandagaigo.ac.jp URL: http://www.kandagaigo.ac.jp/extension

「無料説明会」開催中! 詳しくは [神田外語エクステンション](#)

KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,500を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また教職員の方も支援対象となります(※退職された方も含む)。

※なお、2017年4月1日からは参加者1名につき¥1,000の支援となります。

詳しくは下記大学ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

KUIS卒業生交流会支援制度

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/>

支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1

TEL 043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp

受付時間 9:30~17:15 (土日・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)

学生の幸せのためにキャリア教育センターができること ～教育費とキャリア教育と就職～

キャリア教育センター部長 杉本雅視

キャリア
NOW!

2016年11月のある日、4年生の女子学生がキャリア教育センターに内定報告に立ち寄ってくれました。間くと4年生の後期の授業は1週間に1日だけであり、その日は学生課に日本学生支援機構の奨学金の返還についての資料を受け取りに来た帰りだといいます。

学生の奨学金は大きな社会問題ですが、実際の資料を確認したことはなかったので本人の理解を得て、奨学金の返還スケジュールの資料を見せてもらいました。

その学生は在学中に月額8万円の奨学金を4年間(48カ月間)貸与を受けており、貸与額は合計約380万円。返還は年間約26万円のスケジュールで完済まで20年かかる計画となっていました。

この学生が例外というわけではなく、現在本学に在籍している学生のうち、約4割は貸与額の違いはあれ日本学生支援機構の奨学金を借りています。さらに

銀行の教育ローンなどを加えると在学生の5割程度は借り入れによって教育費の一部、もしくは大部分を賅っているのではないかと思います。

この事実を真剣に受け止め、キャリア教育センターは業務の2本の柱である学生に対するキャリア教育、就職支援を超えて「学生の将来の幸せのために何ができるのか?」ということと、とことん突き詰めなければならぬと考えています。その学生の幸せのために、どの大学も取り組んでいないことや、キャリア教育の範囲から離れるようなことまで取り組んでみてもいいのではないかと考えています。

客観的に見て神田外語大学、特に本学の外国語教育は、学生が自分自身に投資をするに値する大学だと思っています。キャリア教育も大学教育の一部として「学生が幸せになれる出口(就職)に向けて何ができるのかを考え、実際に行動に移すこと」で価値を生み出し、学生の信頼に応える部署にしていきたいと

考えています。

学生たちは経済的な負担をしながら自らの未来を信じて神田外語大学に通学しています。そのバックグラウンドを十分に理解した上で日々の仕事に当たるということを、1日も欠かさずにいたいと考えています。そのうえで、関係者の皆さま、特に卒業生の皆さまには未来ある若者のキャリア構築のために、キャリア教育センターの学生向け支援活動(OBOG交流会等)へのご支援をいただければと考えています。

ここ数年、冬の学報ではキャリア教育センターの具体的な取り組みについてまとめさせていただいていましたが、今年は少しテーマを変えて書いてみました。2017年が皆さまにとって素敵な1年になりますように。

主要内定先企業一覧(抜粋、順不同、2016年11月現在)

【航空・空港】全日本空輸(株)／日本航空(株)／エミレーツ航空／カタール航空／ANAエアポートサービス(株)／ANA成田エアポートサービス(株)／ANA中部空港(株)／(株)FMG／(株)JALスカイ／ 空港ターミナルサービス(株) **【旅行】**(株)エイチ・アイ・エス／近畿日本ツーリスト(株)／(株)JTB首都圏／(株)エクセル エクセルトラベル／(株)エス・ティー・ワールド／(株)クルーズプラネット／(株)ジェイアール東海ツアーズ／(株)旅工房／(株)てるみくらぶホールディングス／日新航空サービス(株)／(株)農協観光／(株)ワールド航空サービス **【ホテル】**(株)共立メンテナンス／リゾートトラスト(株)／大江戸温泉物語(株)／(株)グランベルホテル／(株)京王プラザホテル／(株)京阪アーバンシステムズ／(株)ザ・マンハッタン／シャングリ・ラホテル東京／長治観光(株) (リステルホテルズ)／(株)東京ベイ舞浜ホテル／東京ベイヒルトン(株) (ヒルトン東京ベイ)／(株)東武ホテルマネジメント／(有)成田ホテルマネジメント(ホテル日航成田)／(株)日光・鬼怒川リゾート／日本ビューホテル(株)／(株)パレスホテル(パレスホテル東京)／(株)ベストホスピタリティネットワーク／(株)星野リゾート・マネジメント／ホテルマネージメントインターナショナル(株)／(株)丸ノ内ホテル／(株)三井不動産ホテルマネジメント／森トラスト・ホテルズ&リゾーツ(株)／(株)旅館王／

(株)ロイヤルパークホテル **【製造・建設】**SMC(株)／永大産業(株)／オイレ工業(株)／オーエスジー(株)／(株)オーバル／オルガノ(株)／河西工業(株)／(株)キッツ／鬼怒川ゴム工業(株)／(株)クボタ／サトーホールディングス(株)／山洋電気(株)／シャープ(株)／(株)ソディック／太陽ホールディングス(株)／(株)竹内製作所／(株)タチエス／(株)ツムラ／(株)ディスコ／(株)ニフコ／日本航空電子工業(株)／ヒロセ電機(株)／(株)ミツバ／(株)ミマキエンジニアリング／メタウォーター(株)／(株)ユーシン／雪印メグミルク(株)／リンテック(株)／スーパーバッツ(株)／日本精機(株)／イリソ電子工業(株)／原田工業(株) **【商社・卸売・小売】**As-meエステル(株)／青山商事(株)／アズワン(株)／(株)内田洋行／エレマテック(株)／大阪工機(株)／コーナン商事(株)／(株)コメリ／シナネンホールディングス(株)／ソーダニッカ(株)／蝶理(株)／(株)トップカルチャー／トラスコ中山(株)／(株)トレジャー・ファクトリー／(株)ファミリーマート／(株)フォーバル／(株)マクニカ／松田産業(株)／(株)ミツウロコグループホールディングス／クロスプラス(株)／YKT(株)／アルファグループ(株) **【運輸・物流】**(株)上組／(株)キューソー流通システム／(株)近鉄エクスプレス／(株)サンリツ／センコー(株)／トランコム(株)／日本通運(株)／東日本旅客鉄道(株)

／福山通運(株)／(株)ヤマタネ／郵船ロジスティクス(株)／(株)アルプス物流／伊勢湾海運(株)／南総通運(株)／鈴江コーポレーション(株)／日通NECロジスティクス(株)／(株)日立物流バンテックフォワードニング／名鉄観光サービス(株)名鉄国際貨物カンパニー **【銀行・証券・生保】**SBIホールディングス(株)／(株)京葉銀行／(株)常陽銀行／第一生命保険(株)／(株)千葉銀行／(株)千葉興業銀行／(株)筑波銀行／(株)栃木銀行／(株)八十二銀行／(株)みずほフィナンシャルグループ／(株)みちのく銀行／(株)SBJ銀行／(株)イオン銀行／君津信用組合／佐原信用金庫／(株)ジャパンネット銀行／住友生命保険(相) 東京本社すみれい営業部／大和証券(株)／ちばぎん証券(株)／千葉信用金庫／東京ベイ信用金庫／ほけんの窓口グループ(株)／三井生命保険(株)／明治安田生命保険相互会社 **【サービス・公務員・その他】**(株)イオンファンタジー／イオンモール(株)／スターツコーポレーション(株)／総合警備保障(株)／(株)東天紅／楽天(株)／(株)翻訳センター／ANAスカイビルサービス(株)／ANAテレマート(株)／(株)JALカーゴサービス／ちばぎんコンピューターサービス(株)／(株)帝国データバンク／東急住宅リース(株)／千葉県・茨城県・静岡県 教員／国土交通省(航空管制官)／外務省在外公館派遣員

神田外語グループ

卒業生無料キャリア相談のご案内

「神田外語アソシエイツ」は、卒業生のキャリア支援のために作られた、学園100%出資の人材紹介会社です。キャリアに関することでしたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。



神田外語アソシエイツ

検索

※「無料キャリア相談のご案内」のバナーをクリックしてください。



KGAI KANDA GAIGO ASSOCIATES, INC.
神田外語アソシエイツ株式会社

info@kgai.co.jp 0120-372-453 (平日9:30-18:20) 〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル2階



神田外語キャリアカレッジ (KGCC: Kanda Gaigo Career College)

＜英語通学講座＞ 受講生募集中!

KUIS卒業生特典:入学免除・受講料半額

1月・4月・7月・10月の年4回開講。基礎から実務レベルまで目的別に英語でのコミュニケーション力を高めます。神田外語大学卒業生は入学免除、受講料50%割引にてご受講できます。

コミュニケーション力強化コース 基礎からの体系的な英語の学び直しや総合的なコミュニケーション力を強化します。
●基礎からのやり直し英語(土曜午後) ●早期ディスカッション(初級・中級・上級レベル、週2回)
●実践総合ビジネス(初級・中級・上級レベル、水曜夜間)

TOEIC®対策コース 自分の弱点を確認し、テスト対策や演習を通じて目標スコアを達成します。
●470点目標/600点目標/730点目標/860点目標(平日・土曜集中クラス)

ビジネススキル強化コース ビジネスの場で求められる実践的なコミュニケーションスキルを目的別に習得します。
●Practical E-mail Writing(初中級・中上級レベル) ●Business Meeting(中上級レベル)
●Effective Presentation(中上級レベル)

お問い合わせ・資料請求・無料サンプルレッスン
〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル3階
神田外語キャリアカレッジ 通学講座担当
電話:03-3254-7100 FAX:03-3254-7107
TEL受付時間:火～金10:30～19:00、土10:00～16:30
URL:http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/private/ Email:kgcc@kifl.ac.jp

◆◆◆◆ 大学院からのお知らせ ◆◆◆◆

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。2016年、MA TESOLプログラムは、文部科学省「職業実践力育成プログラム (BP)」に認定されました。

英語学専攻 [東京]

講演会 日時：2017年3月10日(金) 18:30~20:00 講師：吉田研作氏(上智大学教授)
 題目：Major Change in Japan's English Education 場所：神田外語学院3号館7階アズール

英語学専攻 MA TESOLプログラム 2017年4月生募集

出願期間：2016年12月5日(月)~2017年1月18日(水)
 試験日：2017年1月29日(日)

日本語学専攻 [千葉]

2017年4月生募集

修士Ⅱ期 出願期間：2016年12月15日(木)~2017年1月12日(木) 試験日：2017年1月28日(土)
修士Ⅲ期 出願期間：2017年2月13日(月)~2月23日(木) 試験日：2017年3月4日(土)

■大学院言語科学研究科 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>
 ■お問い合わせ 神田外語大学 言語科学研究科 TEL:043-273-2971 (月~金 11:00~18:00)
 Email : infograd@ml.kuis.ac.jp

神田外語いしずゑ会 本人・兄弟・姉妹・子弟入学金 返還制度

神田外語いしずゑ会では会員サービスの一環として、下記条件を満たす卒業生・在学生本人、またはご子息・ご令嬢・ご兄弟・ご姉妹が神田外語学院及び神田外語大学に入学した場合、入学金を返還する制度を設けています。この制度を利用される方は、神田外語いしずゑ会までお問い合わせください。入学金返還に関する手続きのご案内を致します。

【入学金返還の条件】

1. 神田外語大学を卒業した方が神田外語学院に入学する場合
2. 神田外語学院を卒業した方が神田外語大学に入学する場合
3. 神田外語大学・神田外語学院を卒業した父母が扶養するご子息・ご令嬢が神田外語大学に入学する場合
4. 神田外語大学・神田外語学院卒業生のご兄弟・ご姉妹が神田外語大学に入学する場合
5. 神田外語大学・神田外語学院在学生のご兄弟・ご姉妹が神田外語大学に入学する場合

【お問い合わせ】

神田外語いしずゑ会本部 TEL:03-5289-8828
 E-mail:ishizue@kandagaigo.ac.jp

2020年の小学校英語
必修化に向け注目!

J-SHINE 資格取得講座

NPO 小学校英語指導者認定協議会認定

「こどもが好き」「英語が好き」を資格に!

児童英語講師養成講座 1/28(土)開講

講座のここがオススメ

- 子どもの言語習得における「理論」と「指導技術」を現役講師から学べる実践型講座!
- 欠席をしても振替可能だから安心!
- 小学校英語授業見学・アシスタント体験有!
- 学生、主婦、会社員、小学校の先生など...受講生の年齢・キャリアはさまざま!
- 講座修了後にはキッズクラブの講師の道も!



受講修了生の声

講座修了後講師に!

受講当時一番印象に残ったのは、現役で子ども達に指導をしている講師の方々の体験談でした。レッスン中の子ども達の反応などリアルな情報をお話してくれました。毎回学びが多く楽しく受講できました!

2011年10月コース受講 大野舞子さん
 (スペイン語学科卒業/現在講師として活躍中!)



KUIS ご卒業生・在学生特典

- 入会金無料
- 受講料 10%OFF (4万円相当の教材費込)

キッズクラブのこども英語教室でも使用しているオリジナル教材と現場のノウハウが詰まった資料を使用!

無料体験&相談会実施中!(月~土曜日)
 担当講師に何でもご相談ください!

1月コース(92時間)

期間 2017年1月28日(土)~3月25日(土)
 授業日 水・金・土(週3日の通学タイプ)
 時間 水・金(昼間コース)10:00~13:00
 (夜間コース)18:30~21:00
 土(昼夜合同)10:00~17:00
 場所 神田外語学院(JRまたは銀座線「神田駅」徒歩2分)

お問い合わせ・資料請求・講座担当講師による「無料個別相談会」のご予約はこちら
神田外語グループ **神田外語キッズクラブ** 検索
 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル4F(本部事務局)

KUIS 卒業生の皆さまへ 現状調査ご協力のお願い

神田外語大学 30 周年、神田外語学院 60 周年を迎えるにあたり、神田外語いしずゑ会(校友会、同窓会)では、在学生就職支援並びに卒業生の就職・転職支援を更に強化し、神田外語グループとして国内外を問わず「人材」「職」を通じて社会に貢献して参りたいと考えております。

つきましては卒業生の皆様の現況調査を、学園関連会社であり卒業生のキャリア支援を行っている神田外語アソシエイツ(株)を通して実施する運びとなりました。

KIFL・KUIS 卒業生の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

神田外語いしずゑ会
 神田外語大学キャリア教育センター
 神田外語学院キャリア教育センター

- 調査目的 (1) 卒業生情報の最新化
 (2) OB・OG訪問、就職アドバイス、在校生就職、卒業生就職・転職支援のご協力のお願い
- 調査期間 2016年6月17日~
- 回答方法 神田外語アソシエイツ website の専用フォームにご入力ください。

神田外語アソシエイツ 検索

お問い合わせ 神田外語アソシエイツ株式会社
 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル2階
 ☎ 0120-372-453 平日9:30-18:20(土日祝休み) info@kgai.co.jp

※頂いた個人情報に関しては、母校及び同窓会からの大学報・同窓会その他イベント等に関するご案内の郵送や在学生支援へのご協力依頼以外の目的には使用いたしません。

QRコードから
アクセス



神田外語グループ KOGAI KANDA GAIGO ASSOCIATES, INC.
 神田外語アソシエイツ株式会社

British Hills からのご案内

冬のお得なご宿泊プランのご案内

- 料金:おひとり様 ¥19,000~(1泊2食付・税サ込)
- 期間:2016年12月3日(土)~2017年3月31日(金)

★この冬もフリティッシュヒルズを満喫!

冬のフリティッシュヒルズは一面銀世界となり、他の季節とはまた違った表情を見せます。

お得なウィンター料金で幻想的なフリティッシュヒルズのご滞在をお楽しみください。

皆さまのお越しをお待ちしております。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ フリティッシュヒルズ ☎0120-131-386 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

★神田外語いしずゑ会(本人・兄弟・姉妹)入学金返還制度あり

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入できる唯一の専門学校です。

【2年制課程(共通科目+学科の特色あるカリキュラムを学ぶ)】

英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科

【2年制課程(学科独自のカリキュラムで学ぶ)】

グローバルコミュニケーション科、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース)

【1年制課程(1年間で基礎力、コミュニケーション力を身につける)】

英語基礎養成科、英語コミュニケーション専科

お問い合わせ 神田外語学院 ☎0120-815-864(フリーダイヤル) TEL: 03-3258-5838

第30回 浜風祭開催!

10月29日(土)・30日(日)

『セカイジャンクション』をテーマとし、第30回浜風祭が10月29日(土)・30日(日)に開催され、2日間で7,488名の方が本学を訪れた。

在学生による世界各国の料理を販売する模擬店のほか、屋外のメインステージではチャレンジサイクリングの到着式や、フラメンコ、タイ舞踊など国際色豊かな

パフォーマンスが行われた。

また、浜風祭委員会の企画では「ミス・ミスターコンテスト」も行われ、KUIS生らしさを評価基準としたコンテストも盛り上がりを見せ、記念すべき第30回の浜風祭も大盛況に終わった。



第30回浜風祭を振り返って



第30回浜風祭委員会委員長
長崎大起
国際コミュニケーション学科
国際コミュニケーション専攻
4年

浜風祭は今年度で、第30回という節目の年を迎えました。皆様のおかげで無事に第30回浜風祭を開催することができました。今年度を含め、今までの浜風祭に関わってくださった方々に心から感謝申し上げます。

第30回浜風祭は、「最強のチームがつくる、最高の浜風祭」という目標を掲げ、多くの方に「最高」をお届けするために活動してきました。

そして『セカイジャンクション』というテーマのもと浜風祭を創りあげました。このテーマには、浜風祭をセカイの合流点(=ジャンクション)に見立て、各国の様々な文化や価値観を浜風祭に集結させるという思いを込めました。

結果、7,488名という多くの方々にご来場いただき、全体の顧客満足度が初めて9割を超えました。委員一同、感謝と喜びでいっぱいです。

来年度は本学の新しい建物「8号館」が完成します。神田外語大学の新しい魅力「8号館」がある「第31回浜風祭」も是非楽しみにしていただければと思います。この度は、本当にありがとうございました。

第12回ホームカミングデー開催

卒業生が久しぶりに母校に帰り、旧友や恩師との再会を楽しむイベント「ホームカミングデー」が、今年も本学の学園祭「浜風祭」2日目の10月30日(日)に開催された。また、今年の特典プログラムとして、創立30周年を迎える2017年4月完成予定の8号館を見学するツアーも行われ、参加した15名の参加者は一足先に現在建設中の8号館内部を見学した。

卒業生のご友人やご家族、教職員を含め200名近くの方にご参加いただき、第6期卒業生計14名には卒業20周年を記念して、学長より和田ゼミ起業研究会特製のKUISオリジナル

マグカップが贈呈された。また、参加者全員にも、同じく和田ゼミ起業研究会特製のミニトートバッグとオリジナルキャンディーが参加記念品として贈られた。

イベントの司会進行は2009年国際コミュニケーション学科卒業の鈴木美晴さんによって行われ、毎年社会で活躍する卒業生によって行われるメインイベント「KUIS ALUMNI SPECIAL LIVE」は、2003年英米語学科卒業の小川真さんによるマイケルジャクソンのダンスパフォーマンスで大いに盛り上がりを見せた。

ホームカミングデーの最後は毎回恒例の、クラッカーを一斉に鳴らす抽選会にて閉会となり、当選した参加者にはブリティッシュヒルズのペア宿泊券など豪華な賞品が贈られた。

参加した卒業生からは、「このようなイベントがあることを今まで知らなかったが、懐かしい同窓生たちに会うことができ、参加してよかった」、「マイケルのダンスが最高だった、とても楽しめた」、「最近子育てに追われていたが、このような場に参加することで久々にリフレッシュすることができた」と喜びの声があった。



【同窓会事務局より】

神田外語大学同窓会は、これからも卒業生が母校に帰る機会の創出や卒業生による在学生支援活動など、様々な事業を展開して参ります。卒業生の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

受付時間

平日 9時00分～11時10分
12時10分～17時15分
土曜日 9時00分～11時30分

※12月24日(土)から1月4日(水)は、冬季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務課	043-273-1320
留学	国際交流課	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	広報部	043-273-2826